

「ハードウェアのシリコンバレー深セン」に学ぶ - これからの製造のトレンドとエコシステム (NextPublishing)



発売日: 2017年11月24日

出版: インプレスR&D

著者: 藤岡 淳一

ページ: 137

PDF

本書は「ハードウェアのシリコンバレー」として世界の注目を集める広東省深セン市がどのような変遷をたどって今の地位を築いたのか、2001年から深センで電子機器製造に従事する筆者の人生を通じて解き明かします。

「私と深センの関係は2001年にまでさかのぼる。以来約16年間にわたり、深センで製造業を続けてきた。一方、深センが『ハードウェアのシリコンバレー』へと変貌を遂げたのはここ数年の話である。ここにいたるまでの深センの変化、深センのエコシステムがいかに完成へと向かっていったのかを身をもって体験してきた」

「今だから分かることだが、私の事業はその時々々の深センのステージにあわせて展開してきた。私は生き延びるために方向転換をしてきたつもりだったが、実は深センの変化に自らを適応させていたのではないかと最近、そう思うようになってきた」

「本書を執筆した動機もそれだ。私個人の体験を伝えることが『ハードウェアのシリコンバレー』が形成された過程を理解するための手引きとなるのなら、出版する価値があるのではないかと思うようになった」

(「はじめに」より)

#### 【目次】

- 第1章 深セン2001-2005 貼牌と1人メーカー
- 第2章 深セン2005-2011 山寨携帯と“2,500発家電王”
- 第3章 深セン2011-2014 深センエコシステムの完成と無謀な自社工場57
- 第4章 深セン2014-2017 「メイカーの都」とスタートアップ支援  
おわりに 日本の製造業は私たちが引き継ぐ

<https://k2s.cc/file/a649cdec01384/xQK009EEv.pdf.rar>